

03 巻頭言

あなたの人生の質は高いですか

堀田 力 (ほった・つとむ)

公益財団法人さわやか福祉財団 会長

1934年京都府生まれ。京都大卒業後、1961年検事任官。1976年東京地検特捜部検事としてロッキード事件捜査を担当。91年に退官、弁護士登録。さわやか法律事務所及びさわやか福祉推進センター(2010年4月に公益財団法人化)開設。につぼん子育て応援団団長、「高齢社会 NGO 連携協議会」共同代表、厚生労働省の高齢者介護研究会座長、日本プロサッカーリーグ裁定委員会委員長などを務める。

さわやか福祉財団会長として国や市町村に提言するなど、全国各地で強力で絆のある地域づくりを推進中。ダイヤ財団理事。

04 Dia Report

高齢者の社会的活動の意義と効用

佐藤 博志 (さとう・ひろし)

～「DAA」の社会的活動の支援にあたって～

ダイヤ高齢社会研究財団 企画調査部 次長

東北大学経済学部卒。1987年三菱化成工業株式会社(現、三菱ケミカル株式会社)入社。樹脂や電子部材の営業、物流、事業管理業務を経て、2012年7月、三菱化学株式会社(現、三菱ケミカル株式会社)から日東化工株式会社に出向し、樹脂営業部長。2018年9月から現職。

08 フォーカス高齢社会

社会参加による介護予防の可能性

安齋 紗保理 (あんざい・さおり)

城西国際大学 福祉総合学部理学療法学科 助教

桜美林大学大学院老年学研究科博士後期課程修了。博士(老年学)、理学療法士。2019年4月より現職。専門は、地域理学療法、予防理学療法。研究テーマは「虚弱高齢者の社会参加の促進」および「地域在住高齢者の健康増進」で、地域在住高齢者の自主的な活動を通じた介護予防の推進に取り組んでいる。著書に「アクションリサーチの戦略—住民主体の健康なまちづくり—」(共著、ワールドプランニング)がある。

11 研究部 uptodate

13 Dia Information

表紙撮影：吉羽健二郎氏「佐倉ふるさと広場の風車」

※吉羽氏は、千葉県我孫子市で写真愛好家を対象に「448SCHOOL」という写真教室をご夫妻で運営されています。